

サイクル Information

MOX燃料工場のしゅん工・操業に向けて ～フランス メロックスMOX燃料工場にエンジニアを派遣～

当社は2023年4月から、MOX燃料工場として世界で唯一商業運転している、メロックス工場に、将来の当社MOX燃料工場の要となるエンジニア2名を派遣しています。

MOX燃料工場は、ウランとプルトニウムという2つの物質を混ぜて燃料を製造することから、ウラン燃料工場とは異なる生産管理や品質管理の技術が求められます。

こうした、MOX燃料工場独自の管理方法に精通し、工程全体を俯瞰した指示・判断ができる人材を育成するため、実際に稼働しているメロックスに派遣することとしました。



【メロックスMOX燃料工場での様子】



設備の稼働状況を確認



制御室で作業指示の出し方を確認

引き続き、MOX燃料工場の安全・安定操業に向け、技術力の維持・向上を図ってまいります。

2023年4月分（2023年4月1日～4月30日）の施設のトラブル情報等を取りまとめて、お知らせします。



トラブル等の情報は事象の重大性(A情報→不適合等)に応じて情報区分を定めています。

情報区分		件数
A情報	安全協定報告事象等	0件
B情報	事象の進展又は状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等	1件
C情報	A情報、B情報に該当しない軽度な不具合、漏えい、汚染等、特に連絡を要する事象	0件
運転情報(C情報に至らないごく軽度な機器故障)		0件
清掃や調整で復旧可能な機器停止等		0件
不適合・改善事項		2件

【B情報】ウラン濃縮工場 ウラン濃縮建屋(管理区域内)における水の漏えい(4月14日公表)

【不適合の主な内容】・再処理工場:管理区域退域時における不適切行動

・ウラン濃縮工場:モニタエリア内手洗いシンク付近からの水の漏えい

※不適合とは仕様や機能など所定の要求を満たしていない状態をいいます。

発生した不適合については、原因究明、再発防止を含めた是正処置、水平展開等の検討を行い、重要度に応じて処置方針を決定し再発防止対策等を講じます。処置状況についてはホームページで公表しています。

お問い合わせ先

日本原燃株式会社 地域・広報本部 広報部
〒030-0801 青森県青森市新町二丁目2-11
Tel.017-731-1658 (平日9:00～17:00)
Fax.017-731-1552

日本原燃ホームページはこちら→



ひとりひとり、ひとつひとつ。

